

授業 コード	12417	科目名	ユニバーサルツーリズム論		担当者 清水 隆吉				
		副題	国際社会の礎	開講期	前期	単位数	2	DP対応	K1~3
【授業概要】									
<p>昨今、ユニバーサルデザインが数多く表現されています。何気なくデザインの溶け込んだ生活をしていますが、高齢者や障がい者、外国人旅行者、等々の人達は旅行や出かけることについての異差や、その困難を理解しユニバーサルツーリズムの普及とビジネスについても学習をします。</p>									
【到達目標】									
<p>相手のための思う安全ですべてに適合するデザインを理解し説明できる。 年齢や国籍、障がいの有無にかかわらずなことを理解し説明できる。 ユニバーサルツーリズムの普及とビジネスを理解し説明できる。 旅行に対する不安を取り除き楽しめる旅行を理解し説明できる。</p>									
【授業方法・計画】									
<p>毎回提出のミニツッペーパーの参画を重要とし、各自においてもユニバーサルデザインを考案、自ら考える授業展開を実施する。</p>									
第1回	オリエンテーション、基本説明、少子高齢化社会のユニバーサルツーリズムの取り組み								
第2回	障がい者ツーリズムの歴史、旅行をしない理由								
第3回	バリアフリー旅行の問題点、ユニバーサルデザインマークについてマークが示す意味と効用								
第4回	ハートビル法、特定建築物の基本取組 利用円滑化基準の適合義務								
第5回	ユニバーサルツーリズムの効用								
第6回	バリアフリー調査、グループワークと発表								
第7回	バリアフリー旅行の支援とマネジメント								
第8回	ユニバーサルツーリズムの普及とビジネス								
第9回	ユニバーサルデザインを研究、発表								
第10回	ユニバーサルツーリズム対象の顧客動向と受け入れ動向、課題								
第11回	ユニバーサルツーリズムの促進事業								
第12回	自由に旅ができる環境といっしょに楽しむ環境創り、ユニバーサルツーリズムに対応した観光地づくり								
第13回	東京オリンピック・パラリンピック、万博に向けて更にユニバーサル環境を向上させるための討論								
第14回	これからの課題とまとめ								
【準備学習・復習】									
<p>毎回、ミニツッペーパーを提出します。また、前もっての調査研究課題を出します。授業前に提出する。参考文献を授業開始時や終了時に説明します。予習・復習の材料です。参考にするようにしてください。シラバスや教員の授業計画により学生の授業計画や自らの学習に「なるほど」という理解度をより多く感じる授業展開をします。また自らの確認として授業内容に確認学習を行います。予習復習は各100分の時間配分をしてください。</p>									
【課題に対するフィードバックの方法】									
<p>ミニツッペーパーを用いたフィードバックを行い、教員コメントの発信はプリントを用いて解説します。オフィスは常時開室しています。遠慮無しに質問や授業の方向性を教示します。</p>									
【受講上のアドバイスおよび注意事項】									
<p>授業はノートを取り、発表会をおこないます。</p>									
成績評価方法	<p>授業態度20% (机上はノート、筆記具のみ) 発表会等の取組30% 筆記試験50%</p>								
教科書	特になし								
参考書	適宣配付								
TC2212	授業に関連する実務経験				ホテル勤務(支配人)				